

## ぼくのように、 あまり才能に恵まれていない者は ゆっくりと走ればいい。

「あきらめるな！」と自分を叱咤しったしながら  
目の前1メートルぐらいの地面だけ見て  
走り続けるというやり方です。

—もうひとつのアンパンマン物語—  
やなせ たかし

「アンパンマン」の作者は言います。

『ぼくは、才能にあふれ、すらすら絵を描けるというタイプではない。才能がうすいならうすいなりに、ゆっくり、その代わり、息、長く走りつづけるという方法を選べばいい。スポーツには短距離レースも長距離レースもある。だけど、人生はひたすらに長距離レースなんだ。』と！



何事も簡単に思い通りにならない人生を『ゆっくり、なが～く、続ける』道すがら、自分に色々な可能性がくっついてくるのではと思います。

栗山町 教覚寺 萩山玲子